

# ホロライブ バレンタインボイス2025 ～秘密の告白～

## ジジ・ムリン

いやっほーう！ バレンタインデーだ！  
ジジが遊びに来たぞーっ！  
びっくりした？ びっくりした？  
まあ連絡も無しに来られたらそりゃ驚くか！

とりあえず、荷物置かせてね。  
ふう、よいしょ……

ずいぶん大荷物だなんて？  
ふふふ！ さすが、目の付け所がさえてるね！  
よく気付いたね！ バレンタインデーといえはなんだ！？  
そう！ チョコだ！

知ってる？ 日本じゃ、女の子から感謝を込めてチョコを送る日なんだって！  
詳しく知らないけど、なんかそんな感じ！  
もちろんキミも、ジジからのチョコが喉から手が出るくらい欲しいんだろ～？

このチョコの山がうらやましいでしょ～、食べたいでしょ～！  
ふふん……いいよ！ でも、秘密の条件をクリアしたらね！

わ、ちょ……いきなり頭をなでるなんて何！？  
ジジを子ども扱いするんじゃない！  
秘密の条件はそんなんじゃないよ！ ヒントはさっきあげたでしょ！？

しょうがないなあ……  
バレンタインデーは、何を伝える日！？  
……そう！  
こいつが欲しかったら、ジジに——、「いつもありがとうございますジジさま」と言え！

ふふん、いつもジジのことを子ども扱いしてくるから今日ぐらいは、  
ジジさまを敬って、感謝の気持ちを言葉にしてみようからね！  
それが、ジジからチョコレートを貰える秘密の条件！  
どうだー、言えるかー？ 言えるのか～？？？

……え？  
いつもありがとう、元気づけられてる……  
ジジのおかげで、楽しい毎日を送れてる……って……

な、な、なんだよ！  
急に素直になっちゃって……は、恥ずかしいじゃんかよ……

ん？ ああ、このリュックの中身？ 他のは全部ジジのだよ！  
ここに来るまでに、すれ違ったおばあちゃんとか、  
お店のおじさんとか、いろんな人からもらったんだ～！

へへへっ、もしかしてジジ、街の人気者なのかも！  
てことは、キミは人気者の一番の親友ってことになるね！

……はい！ これ、キミへのチョコ！  
ジジからも、友達でいてくれてありがとう……って、感謝の気持ちだよ！  
いつも一緒にいてくれて楽しいから、特別にあげる！

ほらほら、早くそのチョコ、開けてみて？  
実はそれ、秘密があるんだ～……

じゃん！ ポポの形のチョコクッキーだよ！  
ふふ、街のみんなからもらったやつ、おすそ分けだと思ったでしょ？  
そのチョコだけは、ジジの手作り！  
キミのために用意した、特別なプレゼントなのだ～！

えへへ！  
一番うまかったの、渡したかったんだ！  
感謝の気持ち、伝わってくると嬉しいな～！

うれしい？ やったー！ ジジもうれしいよ！  
ハッピーバレンタイン！ えへへっ♪

※一部またはすべての音声とテキストファイルの無断複写・無断複製・無断転載を固く禁じます  
※タレントのアドリブにより、台本と実際の音声が異なる場合がありますこと予めご了承ください。  
© 2016 COVER Corp. NOT FOR SALE